

# 森林環境学習フェア開催委託業務プロポーザル審査結果について

## 1 審査

参加申込・企画提案書の提出があった3者について、審査委員会によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施し、審査を行った。

〈 審査委員会 〉

○日時 令和8年6月10日(水) 13:15から17:00まで

○場所 高知会館「やまもも」

## 2 審査項目及び配点

(1) 企画全体	56点	} 100点(審査委員1人あたり) × 5人 計 500点
(2) 管理運営	15点	
(3) 広報活動	20点	
(4) 業務体制	9点	

## 3 審査方法

プレゼンテーション及び質疑応答に基づいて各審査委員が審査(採点)を行った後、審査委員全体の採点を合計し、審査委員会が以下の者を候補者として選定

## 4 審査結果

審査項目	候補者	次点者	3位
		株式会社 歳時記屋	A社
(1) 企画全体	244	210	171
(2) 管理運営	65	60	40
(3) 広報活動	86	76	60
(4) 業務体制	27	30	14
総合得点 ((1)~(4)計)	422	376	285

## 5 審査委員の主な意見

- 森林の多面的機能を伝える方法を8つに分けて整理しており、わかりやすい。
- 事業目的との整合性が高く、体験型の企画が充実しており、魅力がある。
- ユニバーサルデザインにも配慮されている。
- 人員体制や緊急時対応が具体的で信頼性がある。
- SNS広告で周知する予算を多く計上しているため、集客に期待する。
- チラシはややごちゃごちゃした印象。
- ターゲット別に広報戦略が練られている。
- 乳幼児も参加するイベントであり、看護師の配置など、緊急時対応に配慮がなされている。